



● 第2回 黒潮町成人式 ●

新たに成人の仲間入りをされたみなさん、おめでとうございます。



1月3日、ふるさと総合センターで、第2回黒潮町成人式が行われました。

黒潮町の新成人は、町内在住、および大方中学校・佐賀中学校を卒業した昭和62年4月2日から昭和63年4月1日生まれまでの合計156人（男性87人・女性69人）、成人式には、132人（男性71人、女性61人）の参加がありました。

会場周辺は式典前から晴着に身を包んだ新成人で溢れ、久しぶりに会えた友人同士や親子での記念撮影を行う姿も見られました。

式典では、町長から新成人への祝辞の後、新成人を代表

して森田育志^{ぐし}さんから「今日を期して、社会人としての自覚を持ち、義務とその責務の重大さを痛感するものです。激動の社会を乗り切るためには極めて厳しい道のりがあるうかと思えます。さまざまな苦境を乗り越えるため古里で共に育った仲間の絆を忘れることなく、また家族や恩師の頑張れの一言を思い出し、強く生き抜いていく覚悟です。書籍「心の四季」の中の、人に接する時には温かい春の心で、仕事に当たっては燃える夏の心で、考える時には澄んだ秋の心で、自分に向かう時には厳しい冬の心で、という名言を自分の生活の片隅に置いて一歩一歩着実に歩んでいきたいものだと思います。（二部要略）」と、頼もしい成人の決意を示してくれました。

